

# 普及センター

# 4月 ぶりおた

インターネットでオールカラーの記事が読めます！

いわてアグリベンチャーネット 普及センターもりおか

検索

第210号 令和6年3月29日発行  
盛岡農業改良普及センター  
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎  
TEL 019-629-6730 FAX 019-629-6739

## 今年度の農業関係表彰者 (盛岡農業改良普及センター管内)

### 1 全国表彰

個人・団体名 (敬称略)	表彰事業および種類	生産面・経営面の特徴等
松原 久美 松原 たみえ (雫石町)	令和5年度大日本農会農事功績表彰 緑白綬有功賞 複合部門	酪農経営の省力化やコスト低減を進め、規模拡大。牧草や稲 WCS 生産等自家飼料の確保に努め、堆肥も供給。耕畜連携と循環型農業の経営を確立。乳酸品の加工販売にも取り組み、観光との連携、雇用創出に貢献。
志和もち 姫生産集団 (紫波町)	令和5年度全国麦作共励会 全国農業協同組合中央会会長賞	令和元年から、世界的にも貴重なもち性小麦「もち姫」の生産に取り組む。相互時圃場巡視会を開催し、生産量・品質の向上のために意欲的に活動し、他の生産者の模範となっている。「もち姫」の商品開発や消費者交流を積極的に行っており、もち性小麦の利用方法の拡大や知名度向上に貢献。

### 2 県表彰

個人・団体名(敬称略)	表彰事業および種類	生産面・経営面の特徴等
吉田 貴浩 (紫波町)	令和5年度いわて農林水産 振興協議会会長表彰 意欲ある担い手賞 農業部門	平成22年に就農後、ブドウ栽培に取り組み、令和3年に経営を継承。生食用品種と加工用品種を組み合わせた栽培のほか、「カイゼン手法」を取り入れるなど経営管理を徹底。また、新規就農者の育成や地元青年農業者との倶楽部活動の中心人物として地域農業の発展に取り組む。
体験型食育研究 グループ (紫波町)	令和5年度農業青年活動 実績発表会 優秀賞 研究グループ活動発表部門	宿泊型の食育体験では、参加した子供たちが積極的に収穫や調理に参加する姿に驚いた声を紹介するなど、食育と農業との可能性を見出した。今後は「食べる力」＝「生きる力」をキーワードに防災にも取り組む予定。

# 転出者紹介

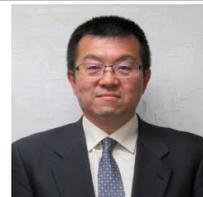
① 氏名、②在年数、③次の勤務地、転出者から一

- ① 千葉 克彦
- ② 3年
- ③ 岩手県農業研究センター



3年間お世話になりありがとうございました。私自身が何かできたわけではありませんが、銀河のしずくの作付面積の大幅拡大や3年、5年のりんご凍霜害への対応などが印象に残っています。4月から農業研究センター生産環境研究部への異動となります。管内の圃場にも頻繁に伺うことになりそうですので、今後もよろしくお願ひします。

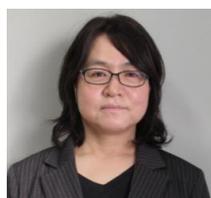
- ① 中森 忠義
- ② 3年
- ③ 農林水産部  
農業普及技術課



(岩手県農業研究センター在住)

3年間、大変お世話になりました。農業普及技術課農業革新支援担当課長（北上農研駐在）として転出します。新たな職場は農業改良普及センターの総合力を高めるための支援を行う組織ですので、今後も皆様方とともに仕事をさせていただくかと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

- ① 中野 央子
- ② 3年
- ③ 奥州農業改良普及センター



1年目は水稻関係の皆様、2年目から農業農村指導士・認定農業者に関係する皆様、3年目には岩手県食の匠・生活研究グループ連絡協議会に関係する皆様と、たくさんの方々とお仕事する機会をいただき、多くの方々にお世話になりました。新任地でも盛岡地域の農業・農村のますますのご発展を願ひしております。ありがとうございました。

- ① 高橋 智宏
- ② 2年
- ③ 県南広域振興局  
農政部農村整備室



2年間、野菜担当としてたいへんお世話になりました。盛岡の野菜農家、法人の皆さまは皆良い人ばかりで、楽しく、やりがいを持って仕事することができました。今後は健康第一でやっていきますが、いつかこのご恩をお返しできればと思ひております。ありがとうございました。

- ① 五十嵐 廉
- ② 3年
- ③ 岩手県農業研究センター  
(陸前高田市駐在)



新採用として配属されてから3年、お力が及ばないことも多々ありましたが、生産者や関係機関の方々には色々なことを学ばせていただき、貴重な時間を過ごさせていただきました。普及から研究となり、場所も遠く離れてしまひますが、何かしらの形で皆様のお役に立てるよう新しい職場でも精一杯頑張ります。

ありがとうございました！

今までありがとうございました！

